

雅楽の世界

東京藝術大学邦楽科教員を迎えて

天から差し込む光「笙」^{しょう}

天と地を駆け巡る龍「龍笛」^{りゅうてき}

地上にこだまする人々の声「篳篥」^{ひちりき}

平成31年3月19日・火

1回目 12時～13時半

2回目 14時～15時半



東山旧岸邸で雅な世界に触れてみませんか。

伝統的製法の楽器や舞楽装束は技術の継承が難しくなっています。製作技法を持つ職人が少なくなってきた龍笛や篳篥。材料が手に入りにくい笙。そして演奏する技術。伝統芸能の継承と建築文化の継承、共通する課題があるかもしれません。

東京藝術大学教員による雅楽の解説、雅楽由来の言葉や楽器の説明などもあります。また、和室では装束の展示も致します。どうぞお気軽にご参加ください。

曲目

- ・越殿楽(えてんらく)
- ・更衣(ころもがえ)
- ・春庭花(しゅんていか)

※変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

定員 各50名(先着順)

参加費 3,500円(とらや工房特製菓子付)

申込方法 電話、Fax、メール

※詳細は裏面をご覧ください



吉田五十六による
近代数寄屋建築

東山旧岸邸

主催 御殿場市東山旧岸邸

協力 東京藝術大学音楽学部邦楽科、とらや工房